

平成 31 年(2019 年)1 月 10 日

熊 本 県

(公社) 熊本県観光連盟

熊本県旅館ホテル生活衛生同業組合 女将の会

～女性目線の温泉ブランド構築で、県内宿泊数増を目指します！～

## もっと、もーっと！くまもっと湯美人。

熊本県と(公社)熊本県観光連盟では、今年7～9月に実施する「熊本デスティネーションキャンペーン『もっと、もーっと！くまもっと。』」を念頭に、本県の強みである「食(農業産出額全国6位)」と「温泉(湧出量・源泉数全国5位)」のブランド強化を進めているところです。

この度、本県温泉の特徴を、有識者を交えて分析し、“五大美人泉質”を前面に押し出す温泉新ブランド「くまもっと湯美人」を立ち上げました。

「くまもっと湯美人」は、女性にうれしい「美肌」「美容」をテーマとした10ブランドで構成し、今後、ブランドごとに、最適な入浴方法等についてもプログラム化していく予定です。

また、温泉に、美肌・美容・健康に資する「食」を組み合わせる等、海外観光客のニーズも高いニューツーリズムの一つ「ウェルネスツーリズム(※)」の視点も取り入れて参ります。

### 1. くまもっと湯美人 概要

県内の温泉の泉質を調査し、有識者(温泉ソムリエ等)による分析等を行った結果、熊本県内の温泉には、「美肌効果」を促す泉質『四大美人泉質：「(弱)アルカリ性単純温泉」「硫黄泉」「硫酸塩泉」「炭酸水素塩」』が多いことが判明しました。

そこで、熊本県・(公社)熊本県観光連盟では、四大美人泉質に、体を温め健康美人を促す「塩化物泉」を加えた「**五大美人泉質**」を核に、**女性(20～60代)をターゲット**としたブランド「くまもっと湯美人」を創設しました。

「くまもっと湯美人」は、美肌・美容作用の高い下記**10ブランドで構成**していることから、当該10ブランドに係る温泉地を舞台に、泉質に合わせた広域的な湯巡りが行えるようになります。



(裏面に続く)

今後は、温泉をキーワードとした旅行商品の開発・販売を推進するため、10 ブランドごとに、最適な入浴方法+アクティビティ+健康的な食等を組み合わせた「くまもつと湯美人プログラム（ウェルネスツーリズム等）」を開発していきたいと考えております。

（参考）ウェルネスツーリズム

①旅先での温泉、ヨガ、瞑想、フィットネス、ヘルシー食、レクリエーション、交流などを通して、心と体の健康に気づく旅、②地域の資源に触れ、新しい発見と自己開発ができる旅、③原点回帰・リフレッシュし、明日への活力を得る旅のこと。

※2015年には、世界中で6億9,000万人がウェルネスツーリズムに参加し、全世界の旅行収入の15.6%を占めていると報告。一般の観光者に比べ旅行支出額は159%と高く、経済波及効果は1.5兆ドルと大きく、雇用効果は3,280万人分に相当することが試算されている（グローバルウェルネスインスティテュート（GWI）調査）

2. くまもつと湯美人キャンペーン 主な取組み

1) キャンペーン期間 平成31年1月5日 ～ 平成31年3月31日

2) キャンペーン概要

①キャンペーンパンフレットの製作・配布

- ・仕様 A5サイズ・フルカラー・68P
- ・部数 5万部
- ・配布先 関西以西の道の駅等 約230か所

②キャンペーン特典の提供

県内温泉施設・飲食店等から27件の特典を提供

③プロモーション活動の展開

福岡都市圏、関西圏、中部圏を中心に、PR活動を展開

※新聞や雑誌、イベント等の開催等を通じてPR（予定）

④特設サイトの開設

問い合わせ先

（公社）熊本県観光連盟

熊本デスティネーションキャンペーン推進事務局

脇・中野 TEL 096-382-0070

熊本県観光物産課

西川・福田 TEL 096-333-2335